夕刊 磐城新聞
十一月十日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六拾錢（郵税拾五錢）
廣告料金 普通欄金六拾錢 特報欄金九拾錢（五號十二字詰一行一回）（場所指定一行…錢増）
編輯印刷發行人 平町
發行所 磐城新聞合名會社 平町十六番地
登録交信電略（タイライワキ） 平局私書函第十二號 電話五六四番
〔日曜祭日翌日休刊〕

好間の炭鑛研究

發達史と現狀及將來

吉川生

（4）

二、北海道に於ける狀況は、明治六年より外人を使用し黒田長官の奬勵で明治八年には全道鑛物の調査完了し、十一年には起業公債の輕工場の勃興、海運業の需要の增進等による石炭需要の增加、更に上海香港等市場の開拓は一層にその需要を增加するに至つた。此の好傾向刺戟は炭坑の合理的採掘法を必然的要求たらしめて各炭田地帶にて採炭の一大革新あり、更に明治廿七八年戰後の誘發的好況は鑛山成金を造成する様な刺戟を興へ、大炭坑の經營を見、

百五十萬圓中百三十三萬圓を幌內坑の開採費及鐵道船舶の費途にあて、小樽間の鐵道を開通し廿二年北海道炭鑛の起業がある。其他七萬圓をもつて茅沼炭山の改良、夕張炭山の試掘等があつて斯業の振興を大ならしめた

ホ、磐城方面では、前述大森氏經營の不動澤炭坑は明治初年、馬車力等の運搬があつて幾分の便があつたが明治十年に至り、荷馬車運搬によつて漸次鑛業熱勃興し白水、及石澤、鬼ケ澤、熊掛、田谷澤等の炭山勃興し、十六年には小野田炭鑛、磐城炭鑛會社の有に歸し、明治十七年工部省技師の派遣を乞ふて炭層の實測、洋式動力の使用、同二十年は小名濱間の輕便鐵道の開通、二十三年捲上機械の据付等ありて漸く進歩の實を見た

4 維新後の第二期

イ、炭坑革新發展期、石炭が重量品であるために炭坑の發達には交通機關の進歩を随伴することが最大の急務である要求と、維新後の文明の進歩の要求と合して、全國各地に鐵道開通して、益々便益を得、一方では該鐵道の使用炭、紡績等の輕工場の勃興、海運業の需要の增進等による石炭需要の增加、更に上海香港等市場の開拓は一層にその需要を增加するに至つた。此の好傾向刺戟は炭坑の合理的採掘法を必然的要求たらしめて各炭田地帶にて採炭の一大革新あり、更に明治廿七八年戰後の誘發的好況は鑛山成金を造成する様な刺戟を興へ、大炭坑の經營を見、その內容についても科學的人材として博士學士等の使用を見、政府では筑豐地方に積出港の改造製鐵所の計畫、北海道では夕張の開坑あり炭坑鐵道の開通のあつた時代である

ロ、我常磐地方では、入山磐城我が好間等の各大炭坑の出現した時代で特に注目すべきは入山炭鑛會社々長である白井遠平氏の努力によつて、日本鐵道會社に海岸線（現常磐線）を敷設せしめて大發展をなした時代であつた

ハ、要するに明治の第三期は、日清、日露の兩戰役間で戰捷に起因する國勢の膨張が輕工業を盛にし消費を大ならしめて採掘業に大革新を促して炭坑業の價値の大なるを認識せしめた時代であり、其の末期に於て日露戰前の不安に謳られて一時的退勢を招ぎ戰後の第四期に入るのである

愛讀者懸賞抽籤

十、十一、十二月三ヶ月分の本紙購讀料領收書と引替ゑに抽籤券一枚を呈上。以上三ヶ月分の前納には新舊讀者を問はず抽籤券即時呈上

一、抽籤　明春一月四日
一、發表　同六日本紙上

賞品

テーブルゲーム 一面宛

一等特大形（一名） 二等大形（二名）
三等中形（三名）

彫像

松村堯佳

―或る生活への別離―

彫像よ
お前はこわされてしまつたのだ
長い間かゝつてやつと胴迄出來上つたお前は
たつた一晩のうちに無殘にこわされてしまつたのだ
毎日毎晩新らしい鑿をもつて
お前の美しい脚や腰や胴を造り上げるために
どんなに俺は悩み苦しんだことであらう
おれはお前のふつくらとした肩や胸の線を夢みながら
どんなに昨日を犠牲にして來たことであらう
彫像よ
お前は眞夜中に何者かによつて
バラバラにこわされてしまつたのだ
俺が恐ろしい夢にうなされてゐる間に
彫像よ
おれは今もぎすてられたお前の脚や胴を泣きながら拾つてゐる
だがやがてしらじらと明け行く黎明の窓に
おれは再び新らしく彫像を刻まねばならぬだらう
誰も手にふれない內に
立派に完成させるために
其時こそ始めてお前も未完成の美として
天使のやうに昇天してくれるであらう

新聞と自分

入社の辭に代へて

江尻三郎

考査の結果は追つて通知する、と云ふ言葉に社を出たのが三日明治節當日、三日この日は郷土史上特記すべき閼伽井嶽藥師常福寺の炎上、廣く我が國としては朝香宮妃允子內親王殿下薨去の日であつた

私は所謂ジャーナリストの餘りにが忙しく又事件の豊富なのに驚かされた

私の趣味は讀史にあり私の將來はその勉强にあると信じてゐる、そして私はジャーナリストの卵として呱々の聲を揚げた、感又大である

歴史は面白いが又むづかしい、歴史は古い我邦に於て三千年民國にて五千年西歐にては紀前何千年前を數へて居る、その歴史が皆新らしい、試みに讀み直し見る前よりも新しい筋書を私達に教えて呉れる

歴史の最も現在に近いものが新聞だ、私はそう信じて居る、新聞を最近の歴史最近の重大史料と考へると特にその新らしきを感ずる新聞は古きを捨てる事無く新らしきを摑んで行く、こゝが私には嬉しく思はれる古ければ古い程歴史的に高値であり讀物として多趣味である

十一月十日この日が私の入社初日である、昨日の號外は五・一五事件の海軍側判決を報じて居る、國家は今非常時の警鐘を亂打してゐる、私は新聞界も又非常時である事を豫期した新聞紙上とこの社內の風景とによつて、今後大いに伸びるべき餘裕をこの新聞磐城は私に與へて呉れた。私も又これに謝しつ大いに奮はねばならぬ、幸に天の我に惠あらん事を願つて居る

社會の今日

眞正の快樂と完全の自由とは、德を行ふに非れば決して得る事能はず

チロットソン

○

枯れ殘るかやの一穗に霜月の、日をあそばせて野の靜けさや

太田水穗

11月11日

△聯合軍對獨休戰條約調印（大正七）△以て新伊太利帝國の紋章を定む（昭和二）△財界の巨人澁澤榮一氏逝 享年九十二（同六）△昭和八年度宮中歌御會始の御題は朝海と仰せ出さる△陸軍特別大演習は奈良縣下で開始（同七）

講談

幕末神風組

（49）

土生太郎作
高根秀浩畫

修羅（五）

『構はねからたゝき伏せろッ』

藤七は焦つて叫んだ

『あはゝゝ、あわてんでもいゝ命知らず奴が今ゆつくり斬つてやるぞッ』

淺野はあたりを睥睨しながらいふ

サッ！と一陣、砂ほこりが舞ひ上つた

『ペッ！ひどい砂だッ』

淺野は顔を覆ふたと、ピュッ！凄い勢ひで棒が振り落されて來た、間髪を入れず淺野の体はかはされてゐた

『ウワッ！』

血を吐く叫び聲、棒が闇空に大きく弧を描いて男の身体は朽木の倒れるやうに倒れた

『おのれッ！』

次ぎの一人と、それに折重なるやうに更に棒が振りあげられた――が、それも一たまりもなく右へ横なぎ返す刀は飛燕の早業、兩人の身体は美事にのけぞつて了つた

『やあ、斬るぞ！』

またゝく間に三人をして殺られて圍みの勢ひはにぶる

『何んだッ、それだけか、もう少し骨つ節のある奴は居らんか』

淺野がいどむやうに云つたが、寂として聲もない

『かゝれッ、皆一度にかゝれ』

藤七は益々躍起となつて叫ぶ、だが、誰も打ち込まふとはしない

『エ、イッ、自烈たい奴等ばかりだッ、ヤアがまはねえから……』

さう云つてゐるうちに何事か思ひついた風に、聲を半ばでのんでしまふと手近の一人に何事か私語いた様子

藤七から私語かれた一人の男は頗る要領よく、次から次へと、圓陣を作つてゐる人々の耳に何事か私語いて歩く

『あはゝゝ、何をしてゐる、何時まで考へてゐたつて同じ事だ、どうせおそかれ早かれ失つて了ふぢやないか、さあ、何處からでもやつて來い！さあ早くかゝつて來い、そつちから來なければこつちから行くぞッ』

淺野は相手を弄ぶやうに叫ぶ。

が、その時にはすでに、藤七の命が圓陣一同に私語を傳へられてゐた

『あはゝゝ、馬鹿な奴等！意氣地なしがッ！』

笑つてはゐたが。体は崩さなかつた。とは云へ、笑ひは相手に乘じさせる

『ソレッ！』

といふ藤七の掛け聲に、一時腕を撫してゐた捕縄の勢ひが一齊に動いた、と思つた時には以前にも增して鮮かな縄が白蛇のやうに走つて來た

『エイッ！』

淺野の腕はうなりを生せんばかりに、縱横に薙ぎ立てた

ばら〱〱ばら〱〱

雨のやうなひくい音を立てゝ捕縄は闇空に散つた

ヒエッ！ ビエッ！

白條は絶え間なく、空間に躍り續けた

『やれ！隙を與へず投げろッ』

何處に、そんなに縄が用意してあるかと思はれるほど、ひつきりなしに縄が走つた

『それッ！』

藤七が勢ひ込んで棒組に聲をかけた時には、淺野の身体からは、十數條の縄が伸びてゐた

あゝ、刀を持つ腕が、惨めにも折り曲げられてゐるではないか

刀は―？

と、思ふ間もなく左の手へ。

『エイッ！』

棒が飛んで來た。

カチン！刀身で受け止めたが左だ。力及ばず棒は肩先へしたゝかに當る。と、ボロリ！もろくも刀を投捨てた。

しめたつ―とばかり、棒が八方から飛んだ。續いて縄がギユッと引きしぼられる。

『うむッ！

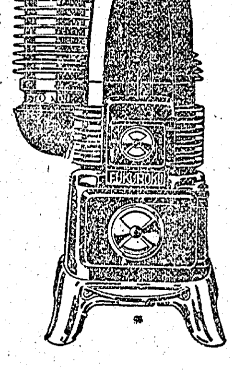
淺野の身体は無殘に崩れる。

美味で評判の
イワキサロン
平町電三五二

廣告

高久病院
院長 高久忠
平町田町電五一三

毛糸編物講習會
十一月十四日ヨリ二十日迄七日間
午前九時ヨリ午後三時マデ
會場……ハシモトヤ糸店階上
皆様と共に編物と手藝の研究を致し度と思ひます
店主始め編物の達者な方數名が御相手致します
平町田町 ハシモトヤ糸店 電十四番

完全燃燒のため煙筒掃除の要なき
日本一の……
フクロク・ストーブ

御申越次第カタログ持參御伺ひ致します。
發賣元
(久) 釜屋商店 平町五丁目 電話九番
(ツ) 阿部石炭商店 平驛前 電話三七番

難波醫院
內科 小兒科
醫學博士 難波睦
平町新川端櫻堤 電五〇二
（…入院随時…）
看護婦募集

生徒募集
磐城女子洋裁專門學院
入學毎月初日
（此の際入學者は随時入學を許可す）
（ミシン無料貸與（材料貸與の方法あり））
奥様方の爲め持に随意科が設られてあります。
毎日定期に通學の出來ない方々の爲の回數券制度……
平町白銀町十五番地
（詳細…學則郵券二錢）

外科專門 X光線科
入院随意（自炊の便あり）
病室完備
上田醫院
平南町（電話一二九）

產科 婦人科 花柳病科
午前宅診 午後往診 入院應需
井阪醫院
平町田町（元合津醫院跡） 電話五五九番

お醬油は……ヤマフル
味噌醬油 たひら正宗 鰹節 食料品
鹽屋 山崎合名會社
福島縣平町 電話（營業部一〇番 本店二七番）
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

淋藥界の最高權威
無効返金（二日間服効なき時は發藥引替に全部返金す）
岩里式 別府淋藥
一週間…赤箱―金五圓 黒箱―金參圓
世界の名湯別府温泉で名高い。岩里家の家傳祕藥は男女血ウミ、コシケ、淋病消渇に奇績的効果あり どんな頑固な麻疾でも短時日に根治が出來且つ再發することなく注射や他藥で治らぬ諸賢は最後の藥として迷はず……名藥別府淋藥の御服用に依り幸福を得られん事を希望致します。
別府皮膚藥 金三十錢 金五十錢
天下の名湯別府温泉のラヂウム含有の精に各病醫院及最高學府の處方劑集め大成せる皮膚病特効藥であります、たむし、いんきん、みつむし、なます、しらくも等其他皮膚病に卓効あり。
九州別府市鶴乃園 岩里天然堂
平町三丁目北裏通り 代理店 渡邊 と
（特約店募集）

輪界の王者
冨士自轉車
覇王號。宣傳號。
指定販賣所 フタバ商會
平。新川町、橋際

耳、鼻、咽喉科 氣管 食道科 專門
平町南町（電一〇七番）
大和田醫院
大和田郡司
（自炊の便あり）

專門 一般內科
內科ハ何デモ診療致シマス
呼吸器病バカリデハアリマセン
川井內科診療所
平町南町六五（電話一八一番）
醫學士 川井重
女醫 川井安之子

濱三郡粒選りの精鋭 選手權を目指して躍る

地方空前のスポーツカーニバル 愈々明後日曜の目睫に迫る

地方のスポーツカーニバル入山競技部主催、磐炭、古河兩社贊同、本社後援の第一回濱三郡選手權競技大會は愈々明後十二日の日曜公休をトし午前九時から入山グラウンドに於て開催さるるが參加選手は

學生(磐中、平商)二五、磐炭一〇、古河七、入山二五、靑年團二〇、敎員二〇

等濱三郡粒選りの精鋭を網羅し最近神宮競技の一〇〇米で三着に入つた小名濱校の草野仁君は健康を害して居る爲參加出來ぬが

(短距離)夏井ー宍戶、入山ー西田、双葉ー木幡、磐中ー金成、小名濱ー木田、小林(中長距離)入山ー湯川、鵰場、加藤、蒲田(チャンプ)磐城ー川俣、加藤、草野、商業ー齊藤、上遠野ー滿井、磐崎敎員ー鈴木(投擲)古河ー鈴木、入山ー大野 相馬敎員ー西牧

等の優秀選手が中心となつてゐる丈け地方では容易に見られぬ一大接戰に觀衆をしてマニア、ファン、ファネットの絶頂に至らしむるものと豫想される、因に競技中百、四百に就ては第一豫選を行ふ筈であると

平商競技會

昨八日催した平商校內競技大會に於ける最高記錄者左の如く一年甲組が百四點を獲得優勝した

(フキールド)走巾跳ー五年齊藤三男六、二〇米 走高ー同鈴木莊六一、五二米 三段ー同四家錠一一、二七米 砲丸投ー同酒井時寛九、九〇米 球投ー二年大和田軍司二七、七一米

(トラック)百米ー四家錠一二、五秒 二百米ー齊藤三男二四、九秒 四百米ー赤塚顯一一、〇六分 八百米ー三部幹夫二、二五分 千五百米ー同五、一三、二分 八百米リレーー五年(高木、四家、齊藤、柚木)一、四七、九分

。。。。。。靑年野球延期 明後十二日催される筈であつた平青年團主催の各分團對抗野球大會は都合により來る廿三日午前九時から磐中、平商第一の三球場で行ふ事に變更した

。。。。。。第一驛傳競走。。。。。。 平第一校では明十一日午前九時から全校兒童を紅白の二十二組に分け町內一週の驛傳競走を行ふ

詔書渙發記念

今十日は國民精神作興に關する詔書渙發記念日なので平町在鄕軍人分會並に平靑年團では午前九時から松ヶ岡忠魂碑前に於て、中等學校、各小學校では何れも校長の詔書奉讀式を擧行した

自動車規則改正

明十一日縣報で告示 翌十二日から施行

全國自動車網の發達は鐵道三十五億、民間十七億合計五十二億の投資が行はれてる丈け今やその頂點に達し之が統制上當局に於ても漸次多大の關心を拂ふ事になつた結果本縣でも民間業者の共倒れを防ぐ保護政策を加味した新取締規則を明十一日の縣報を以て告示し十二日から實施する事になつた、主なる改正要點は

イ、車体の色。從來別段の制限無かつたが溜り色は宮廷用として制定されてあるので今後之を禁止する、赤は消防、郵便及サイドカー以外禁止

ロ、運轉免許狀。五年間中輕微事故三回に及べるものは更新の際學科試驗を大事故を生ぜしめたものには實地試驗を科す

ハ、速力。市街及人家稠密の場所は二〇哩それ以外は三十二哩、大型は市街十五哩その他二十二哩

ニ、車体制限。車体幅員二倍半の道路に在つては從來の長十八尺を二十四尺に、一倍半の道路と長ゝ途中回避線ある場合は二十四尺迄

ホ、區分嚴守。乘合、貸切の區分を明かにしその共通使用を許さず

當分好況を持續

専門家が折紙つけた 地方炭鑛界打診

常磐地方の景氣を探査して九日歸仙した仙臺鑛山監督局の多田技師は語る

石炭相場は十一月に入つて平衡を保つて居るが十二月は更に炭價の昂騰を呼び好況の濃度を增すであらう、先般來石炭相場が急激に昂騰したのは一流仲買商の思惑買が多かつた結果と思はれる、勿論軍需工業が旺盛となつた爲でもあるからこゝ二三年間は現在の景氣が續くであらう、炭山從業員の平均收入も昨年から見ると一割方を增して居る樣子であるが事樣の好況性から見ればまだ〳〵勞銀は騰る筈である

東部聯合教育會總會

十二日第一校に開き 勤續、功勞者の表彰

東部聯合教育會總會は來る十二日午前十時より平第一校に於て曾我直治氏の開會の辭に初まり國歌合唱、朝香宮妃允子內親王殿下葬儀拜遙式、詔書奉讀、前年狀況報告、三十年以上勤續者及教育功勞者の表彰をなし終つて左記教員の意見發表あり最後に陸軍省新聞班員陸軍步兵少佐松井貞二氏の『國民と國防』と題する講演がある

一、國語教育の爲の方音の研究(相馬中村第二校新妻三男)二、農山村教育建設(小川黑木喜一)三、現代思想と世相に鑑みたる古代史取扱ひ再檢討(久の濱校榮花利政)

石城町村長會

石城町村長會は來る十三日午前九時から町會議事堂に開き入營兵附添に關する打合せをなす

。。。。新妻敎諭應召 磐女新妻敎諭は來月一日より三日間行はれる高田獨立山砲隊第一聯隊演習に應召すると

。。。。職業週間講話 平第二校では今十日からの職業指導週間に際し卒業生を講堂に集め校長の講話がある

伸つ引きならぬ證據に 贋辯護士遂々泥を吐く

副產物に髮結ひさんの情痴暴露

去る二日夜寄宿先なる平町五丁目結髮業小鍛冶きくの(三六)方から同人の錢湯行き不在中簞笥の抽斗から現金二百圓と大島の袷一揃價格六十圓を盜み出し三日朝相馬郡原の町榮花樓に於て追跡の平署安藤部長に取り押へられた自稱東京市葛飾區龜有町生れ僞辯護士相馬郡石神村大字大原字南畑生れ詐欺竊盜、横領前科九犯藤田清吉(四)に就ては所持品中にあつた東京市京橋區越前堀一ノ一三鐵材商松浦商會事松浦金一に宛てた脅迫狀及千七百圓の僞造小切手等を突きつけ其後引續き嚴重取調べの結果同人は

昨年九月前橋刑務所を出所以來東京に於てブローカーを始め、自分は名古屋、小菅、市ヶ谷、巣鴨等の各刑務所で看守長を勸めた法學士伊藤清であると出鱈目の大風呂敷を廣げ去る九月二十六日前記松浦商會から小菅刑務所へ囚人作業材料亞鉛引ナマコ板千三百圓の納入を世話するとて看守長技師等實在及假設の人名を竝べ立て用度係員へ贈る品切手四十圓を受取つて着服したのを手始めに、去月三日には巣鴨刑務所へ鐵材三百九十一噸、三萬五千圓を世話する約束で三百圓を更に係官の僞手紙を見せて百圓合計四百圓をせしめ、更に同八日今度は小菅刑務所へ滿洲駐屯軍用寢臺一萬圓分の納入を運動してやると稱して八百圓を持ち逃げした外九月二十一日には本所區兩國士州橋大枝石炭店から小菅刑務所へ石炭を賣り込んでやると二十圓を受取つた

等等大小の犯行を自白に及んだが同人は前記小鍛冶との對決訊問中、女から二百圓の取り戾しを迫られ『あの金は田町佐藤久吾氏の所有家屋を二千圓で買ふ手附金として調達させた金なのでその家屋を買つてさへ濟れば文句がねゑぢやねゑか物の三年とも食ふめえ、出て來てから買つてやるよ』などと空嘯いて居り、新聞記者がカメラを向けると豪然として『差入れでもしてからの事にしろ』などと見ゑを切り一同を煙に捲いて居る、今十日身柄檢事局送り

公定相場に煽られ 俵五六十錢高値

地方の新米取引價格

郡內各方部にも新米の初取引きが行はれて平町地方にも最近出廻つて來たが相場は未檢查品俵八圓三、四十錢が政府買上米公定相場の奔騰から昨年の御祝儀相場に比し五、六十錢高を示して居る

菊田共同販賣

郡南方部に於ける新米第二回共同販賣は明十一日午前十時から錦村農業倉庫に於て行はれるが出荷は五等米五十六俵、等外二百四俵である

。。。。朝鮮水災義金。。。。 在平中等學校では目下朝鮮水災義捐金として生徒一名二錢宛の醵金をなして居り近く纒り次第縣を通じて送金する事になつた

神谷射擊場愈々竣工

雨に祟られた爲 來月上旬大會開催

在鄕軍人石城支會が經費三百餘圓を投じて工事中であつた神谷射擊場は最近雨の爲延び延びとなり愈々今九日竣工したので近く協議會を開き大會開催期日を打合せるが多分稻刈り終了後の農閑季を利用して行ふ豫定であると

滿洲子供漫畫 (6)

山木次郎書

二丁目、六七丁目、胡摩澤、長橋、四丁目、研古町、三丁目

滯納四萬圓

縣稅平出張所が 一大整理斷行

縣稅務平出張所では郡下の七年度分滯納が合計金額四萬圓、八千七百件の多きに對し去月來所員總出で整理中で近く新米の收穫を待〳て公賣處分を斷行することになつたが滯納の筆頭は家屋稅の二千三百圓、地租附加稅の千七百圓などで炭鑛所在地ならびに漁村は石炭景氣や秋刀魚豊漁に惠まれて納稅成績頗るよいが山間部及び平町隣接町村は依然として滯納が多いと

馥郁たる菊に 旅の無聊を慰む

踏切番安齊さんの篤行

踏切近く今を盛りと咲き誇つて居る馥郁たる菊の香が索寞たる汽車旅行の無聊を慰めて居る話――松ヶ岡裏公園の踏切りの附近約十坪の菊園には曙光錦其他二十種の大輪が今を盛りと咲き亂れ無聊に困む車中の人を慰めて居るがこの奇特な踏切り番安齊英雄(四〇)さんは『なあに大した程でもないんですが』と前提して昭和三年綴驛から轉任して來た時庭先に約三坪の菊園を作つて居たが別して列車通過上差つかへないと思つて植え初めて見た迄のものですが、何せ土が適して居ないので見事な處も見られません と謙遜して語つて居た、尙同人は鐵道生活十五年になる勤續者であると

靑年修養會

十二日マルトモで

平靑年團では來る十二日午後七時からマルトモホールに於て國民精神作興に關する詔書奉讀式後月次修養會を開き左記分團から一名宛の意見發表がある

官能に顫える街に 其筋の目は光る

昨日營業者に訓示

平署では昨十日午後一時から町內カフェー營業者を會議室に呼び寄せ左の如き訓示をなした

一、營業時間は夜間十二時迄 二、擴聲器の使用者はラヂオ終了時間迄(但し低音器は十二時迄) 三、風紀上に就いては今後充分注意する事 四、徹底した健康診斷 五、無免許女給の營業從事防止 六、貸借償還、其他收支明細の正確

俵米品評會

出陳豫想千餘點

平町外十ヶ町村の第三回聯合俵米品評會は來月廿日より三日間平農業倉庫に於て開催するが各町村農會、石城販賣利用組合より出陳は昨年の約五倍の千餘點に上る見込みで三等迄授賞する

限定承認ニ付公告

拙者儀被相續人石城郡平町字新川町十三番地小野幸次郎ノ法定ノ推定家督相續人ニシテ昭和七年九月二十一日平區裁判所ニ於テ其限定承認ヲ爲シタリ仍テ被相續人ノ相續債權者及ヒ受遺者ハ此公告ヨリ二ヶ月ノ期間內ニ其請求ノ申出ヲ爲スヘク若シ期間內ニ申出ナキトキハ其債權ハ辨濟ヨリ除セラルヘシ

右公告候也

昭和八年十一月十日

石城郡平町字新川町十三番地小野幸次郎限定承認者

小野幸一

嬰兒の始末に惱む 若い母に法の裁き

近く私生兒認知の控訴審

平町字仲間町七一外田清利(二)が母とし(二四)を代理人として同町字舊城跡二二黑木清(二七)を相手取り平支部に提起した私生兒認知の訴訟は原告側の請求棄却され一昨七日宮城控訴院で控訴第一回の辯論が開かれる筈の處都合により來る廿七日に延期されたが清方の風呂で關係した事は淸も認めて居り、原告から申請した訴訟上の救助額も當日決定される處から原告側勝訴の見込みある暗示とも觀られ注目されて居る

。。。。十三日會繰上 十三日會は當日開く筈であつたが講演者の都合に依り十二日午後六時からに變更した

。。。。三小學圖書展 平小學兒童圖畫成績品評會は明十一日より三日間平第三校に開くが出陳百五十餘點に上る見込みで盛會であると

。。。。農產物品評會 植田、山田、錦一町二ヶ村聯合農產物品評會は來る廿五、六の兩日植田繭市場に開く

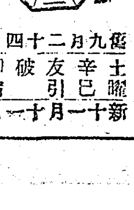
職業紹介欄

(九日)

求職 炭鑛雜夫(高卒)仕着小遣 同(中學二年修)日給七十錢、豆腐賣子(高卒)、印刷工(高卒)仕着小遣

平町慶弔錄

△婚姻 東京市日本橋區室町一丁目一二窪田金重氏(三五)平町二丁目三二藥谷靜子さん(二三)



舊九月二十四日 新十一月十一日 土曜 辛巳 友引 破 柳宿

諸判定應需 東京市本鄕區湯島四丁目五番地 高島易斷總本部 神誠館

▲一白の人 定業を固持して他念なきを要す病盜難注意▲二黑の人 雄圖大に伸展すべき氣運とす奮發せられよ▲三碧の人 受身となる事は面白からず他に出て勝あり▲四綠の人 峻險なよづるが如き日疲勞のみ加はり利なし▲五黃の人 放まんに過ぎて間隙より不利を招かん危險日▲六白の人 萬事解決を遂げ欝憂せる氣分も晴やかなり▲七赤の人 要愼堅固に本分を守れ他事は不發を取る日▲八白の人 名利共に身に餘る程の發達を遂ぐる幸運日▲九紫の人 思はぬ手ぬかりにて散財損失を招くべき日

新型腕時計…… 各種
コロンビヤ ビクター 特約店
新譜レコード入荷
店員數名募集
金光堂時計店 五丁目 (電一九五番へ)

『家庭の裁縫は ミシンの時代』
シンガーミシン見切特價品整理販賣
シンガーミシン七圓月賦販賣の元祖
シンガーミシン家庭の不要品高價買入
シンガーミシン部分品一式修繕中古品
安心して買へるシンガーミシンの賣店
ミシン會社の賣品は責任保證附
平町田町大通り
シンガーミシン會社
石城双葉販賣部

恐ろしい疫痢の流行期!!
○毎年六月始めより十月と申します。
○死亡率統計百人中六十五人以上として居ります。
まづ豫防に經口免疫の
北里研究所製造疫痢內服ワクチンを
○價格 幼兒一人分 三十錢 大人一人分 五十錢
(文献進呈)
特約店 西村屋藥局 平二・電3